

特別プレゼンテーション

臨床試験・臨床研究、特に緩和ケア領域は、多岐にわたる多くの対応を求められます。今回は、臨床試験の現場における具体的な経験と取り組み、質の高い臨床試験を実施するための多職種連携とそのコツなどについて、国立がん研究センター中央病院 里見絵理子先生をお招きして、JORTC 藤原紀子とともにご講演いただきます。

日頃なかなか聞けないお話です。皆様、お誘い合わせのうえ、奮ってご参加ください。

日時

2017年 **6月24日(土)** 15:40~17:00

15:00~15:30には、JORTC支援研究の報告・検討会議を行います

場所

パシフィコ横浜 会議センター4F 414+415

参加費

無料

対象

医療従事者/研究者

講演 1

『緩和ケア領域プラセボ対照介入研究 ～登録の現場からのメッセージ～』

里見 絵理子 先生

国立がん研究センター中央病院
緩和医療科科長/支持療法開発センター

当センターはJORTC試験の協力施設としてこれまでPhaseR悪心嘔吐研究（観察研究）、PAL03、PAL08に参加しています。それぞれの試験の症例登録への道のり、現場での苦勞、緩和臨床試験に参加する患者さんの心など、登録例を通して感じたことを皆様と共有しながら、実施が難しいといわれる緩和領域での介入試験について考えてみたいと思います。

講演 2

『臨床研究実施における多職種連携 —異文化交流のススメ』

藤原 紀子

NPO法人JORTC 企画調整室 室長
がん看護専門看護師/リサーチナース

臨床試験の実施のためには多職種メンバーからなるチームが必要です。本講演では、臨床試験に関わる職種や多職種チームでの連携のコツ、さらに近年海外でも活動が広がってきているリサーチナース（臨床研究に関わる看護師）についてご説明し、質の高い臨床試験実施のためのポイントを検討します。

参加申込み/お問い合わせ

NPO法人JORTC事務局木原・佐藤

E-mail : info@jortc.jp TEL : 03-5604-9850

お申込みは、メールにて以下項目をご連絡ください。

①ご氏名 ②ご所属 ③職種 ④連絡先（Email or 電話番号）⑤人数（複数人で参加の場合）

詳しくはJORTCホームページ (<http://www.jortc.jp/>) ご参照ください。

